

市政だより 9月号特集「川崎市は治安が悪かって本当？」におけるマナーに関する
意見募集の実施結果について

1 募集概要

「令和2年度川崎市都市イメージ調査」の結果から、多くの市民がマナーのあり方に課題を感じていることが分かり、市政だより 9月号の特集「川崎市は治安が悪かって本当？」で、マナーに関する御意見等を募集しました。

2 募集期間

令和3年9月1日～9月30日

3 結果の概要

意見提出数（意見件数）		107通（162件）
（内訳）	市ホームページ	105通（158件）
	FAX	1通（1件）
	郵送	1通（3件）

意見件数内訳		
項目		件数
1	たばこに関すること	39
2	自転車・交通ルールに関すること	31
3	ごみに関すること	19
4	マナーに関する提案	15
5	素敵なマナーに関すること	10
6	路上飲酒に関すること	10
7	公共交通機関に関すること	5
8	その他	33
合計		162

4 具体的な御意見（抜粋） ※趣旨は変えずに一部加工してあります。

【素敵なマナー】

- ・近所の野菜販売所に行くと、みなさん必ず挨拶と世間話をしてくれる。自分のまちに住んでいる人が見えて、まちへの愛着が湧くことで自然とみんなのマナーがよくなると思う。
- ・バスロータリーの誘導員さんが、駅を利用する人たちに積極的に挨拶をしてくれて、会社に行く気分も上がると同時に、まちを見守ってくれている安心感もある。
- ・バスに乳児を連れて乗車した際、乗る順番や席を譲ってくれた。
- ・自閉症のわが子がスーパーや病院で騒いでしまうが、大体高齢の方が「いいのよ、気にしないで」と優しい微笑みで子どもを見てくれて、救われている。

【マナーに関する提案】

- ・エレベーターで乗降する際、扉を開けてくれる人に、顔を見て「ありがとう」と言うように心がけている。こういうマナーが広がり、川崎がいろいろなところで「ありがとう」があふれるまちになるといい。
- ・ごみをポイ捨てしづらいう、お洒落な警告や花壇等を設置するなどの対応をしてはどうか。
- ・公園でタバコを吸って吸殻をポイ捨てする人も多く、マナーの悪さを感じる。子どもたちが気持ちよく遊べる環境づくりが必要であり、ボランティアでの清掃活動など、地域で見守りを強化してはどうか。

【たばこのマナー】

- ・歩きたばこをしている人がまちに多くマナーが悪いと思う。
- ・自転車に乗りながらたばこを吸っている人を見かけることが多い。
- ・歩きたばこについて、電子たばこでも臭いは気になるし、妊婦や小さな子ども連れにとってはとても不安になる。

【交通マナー】

- ・歩行者優先と書かれていても歩行者の間をすごいスピードで走り抜けていく。
- ・駅近くの自転車の迷惑駐輪や迷惑運転についてマナーの悪さを感じる。
- ・通行量が少ない道であっても車や自転車のスピードが速く、バイクの信号無視でひかれそうになったこともあり、怖い思いをしたことが何回かある。

【ごみのマナー】

- ・収集日を守らない、通りがかりでゴミを捨てる等マナーの悪さを感じる。
- ・公園内にゴミが毎朝のように放置されている。小さな子どもがそれらで遊ぼうとする

ので大変困る。

- ごみのポイ捨てが目立つ。最近ではコロナの影響で、路上飲みをする人が増えたのか、空き缶やその中にタバコの吸い殻が入ったもの、おつまみの袋などが捨ててある。

以上